

2017 年 5 月 17 日

「人とくるまのテクノロジー展 2017 横浜」に共同出展



アイシングループ ブースイメージ

アイシン精機株式会社（本社：愛知県刈谷市 社長：伊原保守）をはじめとするアイシングループ 6 社※は、5 月 24 日（水）から 5 月 26 日（金）まで、パシフィコ横浜（横浜市西区）で開催される「人とくるまのテクノロジー展 2017 横浜」に共同出展し、今回のテーマである『その先のテクノロジーが見える』に沿って、アイシングループの最新の製品・技術を紹介します。

パワートレイン分野では、「高容量 FR10 速オートマチックトランスミッション」、「高容量 FR マルチステージハイブリッドトランスミッション」、「高容量 FF8 速オートマチックトランスミッション」を国内初出展。走行性や燃費の向上に貢献する最新のラインナップを紹介します。

「自動運転」に関しては、「アクティブリアステアリング」「電子制御ブレーキシステム」「高機能 ESC モジュレーター（横滑り防止装置）」など車両運動統合制御を行う製品や、「ドライバーモニターシステム」「周辺監視システム」などのセンシング技術を追求し運転支援を行う製品を展示。

「熱マネジメントシステム」としては「電動ウォーターポンプ」や「グリルシャッター」などといった効率的なエネルギー利用に貢献する製品を展示します。

また、「ドアビーム」や「パワースライドドア」などを搭載したドアシステムや、「塗布型充填防音材」など各種車体関連製品の展示を行います。

アイシンは、ユーザーが抱く期待に応え、生活をより豊かにする製品、技術を提供していくために、グループ一体となって研究開発を続けていきます。

※アイシン精機株式会社、アイシン高丘株式会社、アイシン化工株式会社、アイシン・エイ・ダブリュ株式会社、アイシン・エーアイ株式会社、株式会社アドヴィックス

【次頁：（参考）主な出展製品・技術 ⇒】

(参考) 主な出展製品・技術

パワートレイン分野	
高容量 FR10 速オートマチックトランスミッション	リズムカルな変速やダイレクト感あふれる走りを実現
高容量 FR マルチステージハイブリッドトランスミッション	ハイブリッドトランスミッションに、マルチステージ用変速機構を追加することで、加速性能と低燃費の両立を実現
高容量 FF8 速オートマチックトランスミッション	ギヤトレーン構造、材料、形状最適化により、軽量コンパクト化を実現
高容量 FR6 速マニュアルトランスミッション	高速段のハイギヤード化による燃費向上と動力性能を両立
電気式 4WD 駆動ユニット	生活 4WD に求められる燃費とドライバビリティを両立し、搭載性に優れたコンパクトな前輪駆動小型 HV 専用ユニット
自動運転支援分野	
ドライバーモニターシステム	ドライバーの顔の向きとまぶたの開眼を検知し、安全運転を支援するシステム
電子制御ブレーキシステム	ハイブリッド車などで減速時にエネルギー回収効率を最大化するシステム
高性能 ESC モジュレーター	緊急時の横滑り防止機能や衝突回避機能の向上、圧倒的に静かな作動で車両制御機能に幅広く使用可能
燃費向上分野	
熱マネージメントシステム	エンジン冷却用電動ウォーターポンプ、ピストンジェット停止システム、グリルシャッターなどの製品によって効率的なエネルギー利用を行い、燃費向上に貢献
快適・利便分野	
ドアシステム	ドアビーム、ベルトライン、PSD システムなどを搭載し、快適、利便、軽量化を実現
塗布型充填防音材	接着接合による剛性確保によって、操縦安定性向上に貢献
論文発表	
サンルーフに生じる空力騒音予測手法の開発（アイシン精機）	
アクチュエータ作動音の改善技術開発（アイシン精機）	
連続可変容量オイルポンプの開発（アイシン精機）	
新 FR10 速オートマチックトランスミッションの開発（アイシン・エイ・ダブリュ）	
静粛性の高い対向型ブレーキキャリパ（アドヴィックス）	